



## セキュアストレージの設定

- [セキュアストレージについて, on page 1](#)
- [セキュアストレージの有効化 \(1 ページ\)](#)
- [セキュアストレージの無効化 \(2 ページ\)](#)
- [暗号化のステータスの確認, on page 3](#)
- [セキュアストレージの機能情報 \(3 ページ\)](#)

### セキュアストレージについて

セキュアストレージ機能では、重要な設定情報を暗号化して保護できます。非対称キーペア、事前共有秘密、タイプ6のパスワード暗号化キーおよび特定のクレデンシャルを暗号化します。インスタンス固有の暗号キーは、危険にさらされることを防ぐためにハードウェアのトラストアンカーに保管されます。

### セキュアストレージの有効化

始める前に

この機能はデフォルトで無効になっています。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	<b>configure terminal</b> 例： Device# <b>configure terminal</b>	グローバル コンフィギュレーションモードを開始します。
ステップ 2	<b>service private-config-encryption</b> 例： Device(config)# <b>service private-config-encryption</b>	デバイスでセキュアストレージ機能を有効にします。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 3	<b>end</b> 例： Device(config)# <b>end</b>	特権 EXEC モードに戻ります。
ステップ 4	<b>write memory</b> 例： Device# <b>write memory</b>	private-config ファイルを暗号化し、暗号化フォーマットで保存します。

## セキュアストレージの無効化

始める前に

デバイスでセキュアストレージ機能を無効にするには、次のタスクを実行します。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	<b>configure terminal</b> 例： Device# <b>configure terminal</b>	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 2	<b>no service private-config-encryption</b> 例： Device(config)# <b>no service private-config-encryption</b>	デバイスでセキュリティストレージ機能を無効にします。セキュアストレージを無効にすると、すべてのユーザーデータがプレーンテキストで NVRAM に保存されます。
ステップ 3	<b>end</b> 例： Device(config)# <b>end</b>	特権 EXEC モードに戻ります。
ステップ 4	<b>write memory</b> 例： Device# <b>write memory</b>	private-config ファイルを復号し、プレーンフォーマットで保存します。

## 暗号化のステータスの確認

暗号化のステータスを確認するには、**show parser encrypt file status** コマンドを使用します。次のコマンド出力は、機能は利用できるが、ファイルが暗号化されていないことを示します。ファイルは「プレーンテキスト」形式です。

```
Device#show parser encrypt file status
Feature: Enabled
File Format: Plain Text
Encryption Version: Ver1
```

## セキュアストレージの機能情報

次の表に、このモジュールで説明する機能のリリースおよび関連情報を示します。

これらの機能は、特に明記されていない限り、導入されたリリース以降のすべてのリリースで使用できます。

リリース	機能	機能情報
Cisco IOS XE Everest 16.5.1a	セキュアなストレージ	セキュアストレージ機能では、重要な設定情報を暗号化して保護できます。非対称キーペア、事前共有秘密、タイプ6のパスワード暗号化キーおよび特定のクレデンシャルを暗号化します。インスタンス固有の暗号キーは、危険にさらされることを防ぐためにハードウェアのトラストアンカーに保管されます。

Cisco Feature Navigator を使用すると、プラットフォームおよびソフトウェアイメージのサポート情報を検索できます。Cisco Feature Navigator には、<http://www.cisco.com/go/cfn> [英語] からアクセスします。



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。